

令和7年度 第3回 平塚市図書館協議会 会議記録（要旨）

開催日時	令和8年3月26日（木曜日）14時30分～15時40分			
開催場所	平塚市中央図書館3階ホール			
出席者	委員	西田 洋平 会長 宮田 篤 委員 石川 社会教育部長 仁和 奉仕担当長 渡邊 管理担当主査	森谷 芳浩 副会長 小林 浩代 委員 藤田 中央図書館長 西海 奉仕担当主管	蝦名 今日子 委員 林 秀樹 委員 熱田 管理担当長 関山 管理担当主査
傍聴人	4名			

2 議 題

(1) 報告事項

- ア 中央図書館分館
- イ 中央図書館改修事業進捗状況
- ウ 平塚市・東海大学交流提携 40周年記念事業
 - (ア) 東海大生によるおすすめ本の紹介
 - (イ) 東海大生による「デジタルアーカイブ提案」
- エ 令和7年度 平塚市子ども読書活動推進プロジェクト
 - (ア) 第3回「うさぎのしま ～かわいいだけじゃないんだよ～」
 - (イ) 第4回「スペシャルおはなし会」
- オ 「ありがとう あおぞら号」展示

事務局から資料の説明

- ア 中央図書館分館
- イ 中央図書館改修事業進捗状況

【 委 員 】 分館イメージを見ると、座席が少ないように感じる。一般閲覧スペースと子どもスペースが隣接し「賑やかさによる一般利用者への影響」と、逆に「周囲を気にして子どもが利用しづらくなれないか」という、双方の視点からの懸念がある。

【 事 務 局 】 座席数は、限られたスペースと蔵書配置のバランスで考慮したい。また、子どもスペースの運用については、現時点で厳格なルールは設けていない。「誰もが気兼ねなく利用できる環境」を目指し、具体的な運用ルールは今後の検討課題とする。

【 委 員 】 分館に映像視聴ができる設備は設置されるのか。

【 事 務 局 】 設ける予定はない。

【 会 長 】 分館の蔵書は、現在の「駅の図書室」の図書をそのまま移すのか。

【 事 務 局 】 基本的には既存の図書を移設するが、新規購入の図書もあわせて準備する。

【 委 員 】 分館に Wi-Fi 環境は整備されるのか。

【 事 務 局 】 建物に備え付けの Wi-Fi 設備が活用できるのか、現在調整を進めている。

【 委 員 】 中央図書館の「こども室」は、改修後もベビーカー置き場はあるのか。

【 事 務 局 】 改修前と同様に確保する。こども室の入口付近に、3～4台程度のベビーカ

	一を置けるスペースを設ける。
【副会長】	分館の12月開設というスケジュールが変更になる可能性はあるのか。
【事務局】	現在、関係各所と調整し、12月開設に向けて着実に準備を進めている。
【副会長】	分館のレイアウトはまだ調整中なのか。
【事務局】	本の配置や動線など、より使いやすい施設にするため検討を重ねている。図面はあくまでイメージであり、細部は今後変更になる可能性がある。
【会長】	書架と閲覧スペースを入れ替えるなどして、一般閲覧スペースと子どもスペースの距離を確保することは可能か。適度な分離がなされれば、双方にとってより利用しやすい環境になるのではないか。
【事務局】	動線や利便性を考慮しつつ、双方の利用者が快適に過ごせるよう、レイアウトについては引き続き検討を重ねていく。

事務局から資料の説明

- ウ 平塚市・東海大学交流提携40周年記念事業
- エ 令和7年度 平塚市子ども読書活動推進プロジェクト
- オ 「ありがとう あおぞら号」展示

【委員】	分館でも、「お話し会」などのイベントの開催はあるのか。
【事務局】	ブックスタートについては、既に「駅の図書室」で実施している。今まで、本に興味が無かった方にも興味を持ってもらえるような、子ども向けのイベントを開催したい。
【委員】	イベントの開催を知らない方も多し。以前、学校にチラシを配布していたが、そのような積極的な取組も必要なのではないか。
【事務局】	学校への周知は行っているが、全校生徒に配布を行うと、定員に対して申し込みが殺到し、抽選倍率が非常に高くなる。そのため、イベントの各回の定員や対象者を見極めながら、広報の規模を調整している。今後の広報のあり方については改めて検討したい。
【委員】	今回の「子ども読書活動推進プロジェクト」の募集対象についてだが、現在は「小学生とその保護者」に限定されている。しかし、ボランティアを担う大人たちも子どもの読書推進のために熱心に活動している。絵本作家の講演会などは、そうした活動をしているボランティアの方々にとっても非常に有意義なはずだ。子どもだけでなく、還元という視点も持って、対象を広げることを検討してはどうか。
【事務局】	今後のイベントにおいては、そうした方々への参加枠の拡大や還元についても、前向きに検討したい。
【委員】	例えば、読み聞かせの様子をライブ映像で共有できるとよいのではないか。
【事務局】	技術的な課題に加え、放映については著作権の問題もあるため、現時点では難しい。

(2)「これからの平塚市図書館運営のあり方」【改訂版】素案

事務局から資料の説明

【会長】	デジタル化の方向性は理解したが、AI利用については、子どもたちが自由に使用することによる危険性なども含め、多角的な検討が必要だ。現時点ではあくまで「目指す方向」としての提示であり、即座に導入するわけ
------	---

	ではないとの理解でよいか。
【事務局】	その通りである。AIには多様な側面があるため、慎重に見極めながら進めていきたい。
【委員】	資料4にある「場所としての図書館」において、アクティブシニアの交流が挙げられている点は非常に良い。超高齢社会において、平塚ならではの強みを活かした具体的な企画や、地域特性を反映した取組はあるか。
【事務局】	ボランティア養成講座（読み聞かせや紙芝居等）も毎年開催している。定年退職後に地域活動を希望する方や、孫ができたことを機に興味を持たれた方など、動機は様々だ。今年度からは、こうした意欲ある方々の情報を登録し、地域のボランティア募集とマッチングさせる仕組みを試行している。個人の意欲を地域に還元する循環を作ることが狙いである。
【副会長】	改訂案には、現在のトレンド要素も盛り込まれており、期待が高まるが、実施に当たって特にハードルが高いと感じている要素は何か。
【事務局】	課題の一つは、ボランティア不足である。学校との連携や「子ども読書活動推進委員会」の運営においても、受け入れ側の負担が課題となっている。活動を継続したいが負担が重いと感じている方々の悩みを、図書館の取組でいかに解消できるかが鍵だと考えている。
【副会長】	学校図書館との連携は、国の有識者会議でも主要テーマとなっている。「望ましい基準」の改訂も近いといわれており、そうした動向にも留意していただきたい。
【委員】	学校連携に関連して、今年度、調べ学習のために本を一括で貸し出していたが、非常に助かった。こうした柔軟な支援を、ぜひ他の学校にも広めていただきたい。また、滞在型という観点から、中央図書館にカフェの併設はどうか。
【事務局】	カフェの設置は予定していない。他市への視察等で話も聞いたが、維持管理コストや継続的な利用者の確保などの課題がある。また、今回の改修は既存建物の枠内で行うため、新規の給排水設備の設置やスペースの確保が物理的に困難であることも理由の一つである。
【副会長】	カフェの経営は採算を取るのが難しく、事業者も参入しづらいと聞く。結果的に、すぐ撤退してしまうケースもある。
【会長】	特に駅前などの立地であれば成立しやすいが、立地条件によっては継続的な運営が難しい場合もあるのではないかと。
【事務局】	1階については、従来通り飲食可能なスペースとする予定である。また、現在は屋外に自動販売機を設置しているが、今後は自販機の種類を工夫するなど、限られた条件の中で利便性を高める余地はあると考えている。
【会長】	郷土資料のデジタルアーカイブ化について、しっかり明記されている点はとても良い。教育利用の面でも活用しやすいコンテンツになると思うし、市民が同じ資料を共有して見られるという点でも意義が大きい。例えば、平塚空襲や七夕まつりなど、重点的に取り組むテーマについては、すでにある程度データが蓄積されているとのことなので、ぜひ充実させていただきたい。
【委員】	学校教育の中で平和学習がやや不足しているのではないかと感じている。語り部の方から実際に話を聞くと、子どもたちの理解が大きく変わると感

	<p>じる。各学校で空襲の話を直接聞く機会があるだけでも、非常に意義がある。そうした語り部の方の紹介とあわせて、デジタルアーカイブとして平和学習に関する資料を整備していただけると、大変ありがたい。</p>
【事務局】	<p>証言を記録できる当事者が非常に少なくなっている実情も踏まえ、平和事業の担当部署とも連携し、証言のデジタル化やアーカイブの充実に向けて検討を進めていきたい。</p>
【委員】	<p>目指す方向1の重点目標（短期）にある「障がい者や外国語を母語とする方」への支援について、具体的にどのような支援を想定しているのか。</p>
【事務局】	<p>現在の主な取組としては、外国語の絵本コーナーや一般向けの洋書コーナーの設置、およびバリアフリー資料の提供を行っている。今後は先進的な取組を行っている他自治体の事例を参考に、どのようなサービスを優先的に導入すべきか、引き続き検討していく。</p>
【副会長】	<p>資料2の構成について確認したい。重点目標（中長期）と重点取組（短期）の区分けが、判別しにくい箇所がある。視覚的に分かりやすく整理すべきではないか。</p>
【事務局】	<p>文章やレイアウトを含めて精査し、修正していく。</p>

3 その他

今後の開催スケジュールを説明。

閉 会